

第 47 回世界遺産委員会について（概要）

1. 開催概要

期 間：2025 年 7 月 6 日～7 月 16 日

会 場：パリ（フランス）

議長国：ブルガリア

2. 主な審議結果

（1）世界遺産一覧表への記載に係る審査 ※資産名称についてはいずれも仮訳

- 推薦書提出資産のうち 1 件（「アンダルシアのオリーブ畑 - オリーブの海の永遠の物語」（スペイン））が取り下げられた。このため 32 件について審議され、26 件（文化遺産 21 件※、複合遺産 1 件、自然遺産 4 件）を新たに記載することが決定された。
- この結果、世界遺産は総計 1,248 件（文化遺産 972 件、複合遺産 41 件、自然遺産 235 件）となった。
 ※うち 1 件は、既登録の「パナマ・ビエホ古代遺跡とパナマ歴史地区」（パナマ、1997 年記載）と統合され、「植民地時代のパナマ地峡越えルート」（パナマ）として記載。

（2）資産の保全状況に係る審査

- 248 件（うち 56 件は危機遺産）が対象となり、主に①～④の観点で審議がなされた。
 - ①都市開発に関わるもの（「コトルの自然と文化-歴史地区」（モンテネグロ）等）
 - ②インフラ整備に関わるもの（「マロティードラケンスバーグ公園」（レソト王国／南アフリカ共和国）等）
 - ③資産の劣化に関わるもの（「ディヤルバクル城塞とエヴセル庭園の文化的景観」（トルコ）等）
 - ④開発計画に関わるもの（「コーンウォールと西デヴォンの鉱山景観」（英国）等）
- 危機遺産登録が提案されていた「オフリド地域の自然遺産及び文化遺産」（アルバニア／北マケドニア）について、当該提案を明示的に支持する国はなく、次回委員会で再度検討を行う旨の修正案が提案され、危機遺産登録入りを回避した。
- 我が国の世界文化遺産のうち、「ル・コルビュジエの建築作品-近代建築運動の顕著な貢献」については、議論されることなく、原案通り議決された。
 - ①構成資産を所有する 7 ヶ国による国際常設会議において、保全管理の取組が継続していることに歓迎の意が評された。
 - ②遺産影響評価（HIA）の実施が予定されるプロジェクトについて、同会議での評価を経て世界遺産センターへ提出することが要請された。

（3）危機遺産一覧表の更新

- 審議の結果、以下 3 件が、危機遺産一覧表から削除された。
 - ①アツィナナナの雨林群（マダガスカル、自然遺産）
 - ②アブ・メナ（エジプト、文化遺産）

③ガダーミスの旧市街（リビア、文化遺産）

○ この結果、危機遺産は53件（文化遺産39件、自然遺産14件）となった。

（４）締約国による資産範囲の明確化について

既に登録されている資産のうち、「古都奈良の文化財」を含む33件（文化遺産26件、複合遺産1件、自然遺産6件）が承認、採択された。

（５）顕著な普遍的価値の言明について

「佐渡島の金山」を含む13件（文化遺産5件、複合遺産1件、自然遺産7件）が採択された。

（６）事前評価に関する手続き変更について

事前評価申請について、従来は暫定一覧表に記載してから少なくとも1年間経過する必要があったが、その期間を2週間に短縮することが決議された。

（７）定期報告

定期報告の第4サイクルに向けスケジュールの検討等が議論された。事前に提案された実施方法のうち、毎年2地域が報告を行うオプション2が採択された。

（８）第48回世界遺産委員会について

2026年7月19日～29日に釜山（韓国）にて開催予定。

表 第 47 回ユネスコ世界遺産委員会（2025 年）における新規推薦及び拡張申請に係る勧告及び審議結果
 ＊色付きは勧告と決定が異なる資産

凡例 【I】記載 (Inscription), 【R】情報照会 (Referral), 【D】記載延期 (Deferral), 【N】不記載 (Not to inscribe), 【OK】拡張承認 (Approve an extension), 【NA】不承認 (拡張) (Not to Approve), 【W】取下げ (Withdraw)

国名	資産名 (仮訳)	種別	勧告	決定	備考 (過去の審議結果等)
カメルーン	マンドラ山脈のディ-ギッド-ビィ文化的景観 Diy-Gid-Biy Cultural Landscape of the Mandara Mountains	文化	I	I	
マラウイ	ムランジェ山の文化的景観 Mount Mulanje Cultural Landscape	文化	R	I	第 38 回世界遺産委員会 (2014 年) で記載延期となった資産
アラブ首長国連邦	ファヤの古代景観 Faya Palaeolandscape	文化	N	I	不記載勧告から記載
オーストラリア	ムルジュガの文化的景観 Murujuga Cultural Landscape	文化	R	I	
中国	西夏王陵群 Xixia Imperial Tombs	文化	I	I	
インド	インドのマラータ軍事景観群 Maratha Military Landscapes of India	文化	D	I	
カンボジア	カンボジアの記念施設：弾圧の中心地から平和と回想の場へ Cambodian Memorial Sites: From centres of repression to places of peace and reflection	文化	I	I	
イラン	ホッラムアバード渓谷の先史時代洞窟群とファラク・オル・アフラク遺跡群 (PCFEKV) →ホッラムアバード渓谷の先史時代遺跡群 Prehistoric Sites of the Khorramabad Valley	文化	I	I	名称変更 一部構成資産除外
マレーシア	マレーシア森林研究所 セランゴール森林公園 (FRIM FPS) →マレーシア森林研究所 セランゴール森林公園 Forest Research Institute Malaysia Forest Park Selangor	文化	R	I	名称変更
大韓民国	パンゲチョン川沿いの岩絵 Petroglyphs along the Bangucheon Stream	文化	I	I	
ネパール	ティラウラコット-カピラヴァストゥ、古代シャキヤ族王国の考古遺跡群 Tilaurkot-Kapilavastu, the Archaeological Remains of the Ancient Shakya Kingdom	文化	D	D	
タジキスタン	古都フタール →古都フタールの文化遺産群 Cultural Heritage Sites of Ancient Khuttal	文化	R	I	名称変更
ベトナム	イェン・トゥ・ヴィン・ギエム・コン・ソン、キエップ・バックの記念物－景観複合体 Yen Tu-Vinh Nghiem-Con Son, Kiep Bac Complex of Monuments and Landscapes	文化	D	I	一部構成資産除外
フランス	カルナックとモルビアン湾岸の巨石群 Megaliths of Carnac and of the shores of Morbihan	文化	I	I	文化的景観は認められない
ドイツ	バイエルン王ルートヴィヒ 2 世の宮殿群：ノイシュヴァンシュタイン城、リンダーホーフ、シャッヘン、ヘルレンキームゼー - 夢から現実へ →バイエルン王ルートヴィヒ 2 世の宮殿群：ノイシュヴァンシュタイン城、リンダーホーフ、シャッヘン、ヘルレンキームゼー The Palaces of King Ludwig II of Bavaria: Neuschwanstein, Linderhof, Schachen and Herrenchiemsee	文化	I	I	名称変更
ギリシャ	ミノア文明の宮殿遺跡群 Minoan Palatial Centres	文化	R	I	
トルコ	サルデイスとビン・テベのリディアの墳墓群 Sardis and the Lydian Tumuli of Bin Tepe	文化	I	I	
ポーランド	グディニャの初期モダニズム都市中心部 Gdynia Early Modernist City Centre	文化	R	R	
ポルトガル	アルヴァロ・シザの建築：現代文脈主義の遺産 Álvaro Siza's Architecture: A Modern Contextualism Legacy	文化	D	D	
ロシア	シュルガン・タシュ洞窟群の岩絵群 Rock Paintings of Shulgan-Tash Cave	文化	I	I	
イタリア	サルデーニャ先史時代の葬送伝統芸術と建築 - ドムス・デ・ヤナス →サルデーニャ先史時代の葬送伝統 - ドムス・デ・ヤナス Funerary Tradition in the Prehistory of Sardinia - The domus de janas	文化	R	I	名称変更 一部構成資産除外
メキシコ	ウィチョル族の聖地を通るウィリクタへのルート (タテウアリ・ウアファイエ) →ウィラリカ族の聖地を通るウィリクタへのルート (タテウアリ・ウアファイエ) Wixárika Route through Sacred Sites to Wirikuta (Tatehuari Huajuyé)	文化	I	I	名称変更
ジャマイカ	17 世紀ポートロイヤルの考古景観 →17 世紀ポートロイヤルの考古遺跡群 The Archaeological Ensemble of 17th Century Port Royal	文化	I	I	第 43 回世界遺産委員会 (2019 年) で記載延期となった資産 名称変更 文化的景観は認められない
パナマ	植民地時代のパナマ地峡越えルート The Colonial Transisthmian Route of Panamá	文化	I	I	第 43 回世界遺産委員会 (2019 年) で記載延期、第 46 回世界遺産委員会 (2024 年) で情報照会となった資産 「パナマビエホ古代遺跡とパナマ歴史地区」(パナマ、1997 年記載) は本資産に統合
北朝鮮	金剛山 - 海からそびえるダイヤモンド・マウンテン Mount Kumgang - Diamond Mountain from the Sea	複合	I	I	一部構成資産除外
シエラレオネ	ゴラ・ティワイ地帯 Gola-Tiwai Complex	自然	I	I	
モザンビーク	マプト国立公園 (南アフリカのイシマンガリソ湿地公園の拡張と再推薦)	自然	OK	OK	拡張及び再推薦

国名	資産名(仮訳)	種別	勧告	決定	備考(過去の審議結果等)
	Maputo National Park [significant boundary modification of “iSimangaliso Wetland Park”, South Africa]				
ギニアビサウ	ビジャゴス諸島の沿岸および海洋生態系 – オマティ・ミンホ Coastal and Marine Ecosystems of the Bijagós Archipelago – Omatí Minhô	自然	I	I	第37回世界遺産委員会(2013年)で記載延期となった資産
モンゴル	東モンゴルのステップ(自然草原) Eastern Mongolian Steppes	自然	D	R	
ラオス	ヒン・ナム・フ国立公園(ベトナムのフォン・ニャ・ケ・バン国立公園の拡張と再推薦) Hin Nam No National Park [significant boundary modification of “Phong Nha-Ke Bang National Park”, Viet Nam]	自然	OK	OK	拡張及び再推薦
デンマーク	ムンス・クリント Møns Klint	自然	R	I	
ブラジル	ペルアス国立公園洞窟群 →ペルアス川峡谷 Peruaçu River Canyon	自然	R	I	名称変更
スペイン	アンダルシアのオリーブ畑 – オリーブの海の永遠の物語 Olive Landscapes of Andalusia – the timeless story of a sea of olive trees	文化	—	W	イコモス評価書公開以前に取下げ
パレスチナ	ヒシャーム宮殿/ ヒルバト・アル・マフジャール Hisham's Palace/ Khirbet al-Mafjar	文化	—	—	治安上の理由により諮問機関の評価が行われなかった
カメルーン、チャド、ニジェール、ナイジェリア	チャド湖の文化的景観 Lake Chad cultural landscape	複合	—	—	治安上の理由により諮問機関の評価が行われなかった